

山形大学教養部教官公募

職名・人員：教授または助教を原則とし、1名

所属学科目：自然環境論

専門分野等：特定の専門分野（分野の種類を問わない）から自然環境の自然科学的研究を進め、自然環境論に属する講義を担当。なお、現在は専任者はいないが、自然分野の教官の協力により、上記学科目に属する講義として総合科目「水」を開講している。

着任時期：昭和55年10月以降翌年までの間のなるべく早い時期

応募資格：博士の学位をもつ者、大学・研究所等で教

育ならびに研究の経歴のある者が望ましい。

提出書類：履歴書、研究業績目録、主要論文別刷、健康診断書、現在の研究内容および着任後の教育・研究についての考え

提出期限：昭和55年8月20日（水）必着

提出方法：封筒に「自然環境論教官公募書類在中」と明記し、書留郵便とすること。

提出先：〒990 山形市小白川町 1-4-12 山形大学教養部長 森 芳三

問合せ先：山形大学教養部物理学教室 山辺敬之
電話 0236-31-1421 内線 2763

第6回「リモートセンシングシンポジウム」開催のお知らせ

主催（社）計測自動制御学会

企画 リモートセンシング部会

最近では、リモートセンシングの研究調査はすでに日本の各専門機関で盛んに実施されており、当学会では各方面の要望に応じて、今年も第6回リモートセンシングシンポジウムを下記の要領で企画いたしました。

リモートセンシングは、計測・制御、コンピュータサイエンス、画像処理などに関するソフトウェアとハードウェアの開発が必要であり、広範多岐にわたる応用分野の開発も不可欠であります。

そこで当学会では、広く他の学協会に協賛を呼びかけております。学会員多数のご協力とご支援をお願いいたします。

記

期日 昭和55年11月18日（火）、19日（水）
場所 国立教育会館（東京都千代田区霞が関3-2-3 電話（03）580-1251）

講演申込締切 昭和55年8月30日（土）

講演申込方法 A4版の透明用紙に、1）題目、2）登壇者・連名者の氏名勤務先および所属学協会名、3）連絡先、4）400字以内の概要、5）希望するセッション名（下記参照、複数も可）、6）原稿枚数（2ページか4ページ）の指定を記入のうえお申込みください。申込者には指定原稿用紙をお送

ります。

計測システム：センサ（可視光、近赤外線、中間赤外線、マイクロ波、レーザー）プラットフォーム記録方式（PCM, FM, 写真など）計測機器とその校正など
データの収集および補正：通信、伝送、前処理（ひずみ補正、大気効果補正など）グラウンドルースなど

データ解析システムと手法：クラスタリング、テクスチャアナリシス、マッピング、光学処理など

応用：環境、都市、資源、地質、農林、水産、海洋、河川、火山、地熱、気象、防災、測量など

講演の予稿集：講演時間は1件あたり15分ないし20分とし、予稿集はオフセット印刷で1論文1,480字詰原稿用紙2ページまたは4ページとなります。

講演原稿提出締切：昭和55年10月9日（木）

参加費（予稿集代金）：本会および協賛学協会会員 5,000円、学生 3,000円、一般 6,000円

講演申込先：〒113 東京都文京区本郷1-35-28 メゾンドール本郷内（社）計測自動制御学会リモートセンシングシンポジウム係
電話（03）814-4121